



愛農生を育む AINOネイバース会員募集中!

愛農高校の「隣人(neighbors)」として、継続的に愛農生を見守りながら支える制度「AINO ネイバース」をスタートしました。

愛農高校は資源を大切に、築50年の校舎の減築改修や、地域木材を使用した校舎の新築を行いました。今後も段階的な建物の更新を計画していますが、資金は募金や借入に頼っているのが現状です。生徒は農と食と平和を担う「未来」です。みなさんとのつながりやコミュニケーションは、さまざまなひととの関わりから学ぶ愛農生にとっても大きな意義があります。支え合うネイバースになりませんか？



詳細・ご寄付

サポート方法

2つの支援方法があります。
ご自身のスタイルに合うかたちで、長くお付き合いください!

①「AINO STAY」へのご参加

「AINO STAY」のご利用が支援になります。

参加費のうち5,000円が寄付にあたり、下の特典対象となりますが、その後のご寄付は任意です。

②ご寄付

・マンスリーサポート …月1000円～
・1回ずつ …1000円～

以下の寄付方法から選べます

- ・クレジットカード
- ・Amazon Pay
- ・銀行振込(1回ずつのみ)

*本学園への寄付については個人、法人ともに税制上の優遇措置を受けられます。

特典

- ・オリジナルステッカープレゼント
- ・機関誌「愛農学園ニュース」(年4回刊行)のお届け
- ・愛農農産物のお届け

ご寄付は積み立てられ、10万円に達するごとに、野菜や果物、ベーコンなど、愛農農産物をおすそわけします。内容は時期によって異なります。お楽しみに!



愛農高校ってどんなところ?

自給率70%!
日本で唯一の私学全寮制農業高校

愛農高校は有機農業を中心とした少人数全寮制の農業高校です。75名の愛農生と、ほとんどが敷地内に暮らす職員とその家族で構成される通称「愛農の丘」は、さながら「100人の村」のよう。

農場に向かう生徒の鼻歌や、あふれる季節の色、ベーコンの燻煙やジャムを炊く甘い匂い……。

愛農の日々は暮らす者の五感を満たしてくれます。



- グッドデザイン賞ベスト100 (2022年)
- 朝日新聞社「明日への環境賞」(2005年)
- 全国有機農業推進委員会会長賞(2010年)
- FOOD ACTION NIPPON AWARD2011大賞
- 2014年度耐震改修優秀建築賞



愛農学園農業高等学校

〒518-0221 三重県伊賀市別府 690
TEL : 0595-52-0327
FAX : 0595-52-1428
E-mail : info@ainogakuen.ed.jp

<https://ainogakuen.ed.jp>



アクセス

電車でお越しの場合:
近鉄大阪線「青山町駅」下車徒歩15分
車でお越しの場合:
名阪国道「上野東IC」より約25分
名古屋、大阪から70~90分



大人の愛農留学
2027年から開始予定

AINO STAY
AINO ネイバース
のご案内



@ainogakuen_official



@ainogakuen

ともに暮らす、ともに生きる
いのちが満たされる丘へ

朝は足音からはじまる。

農場へ、調理場へ、寮の掃除へ向かう愛農生たち。

いろんな立場を引き受けながら、

引き受けてもらいながら、

今日も「じぶんたちの暮らし」がはじまる。

生きることは食べること。

ともに働いて、学んで、ごはんを食べて夕暮れを迎える。

そんなあたりまえが、あたりまえにある場所。

ここにはたくさんのいのちが満ちている。

ここにはたくさんのありがとうが満ちている。

ようこそ愛農の丘へ。



AINO STAY



「AINO STAY」は、愛農高校を開放する体験型プログラム。

愛農高校は文化や環境そのものが「学びの場」です。

一般の方が滞在するチャンスは普段なかなかありませんが、

「愛農の暮らし」を内側から観て、聴いて、

体験できる特別なプログラムです。

Program

プログラムのベースは「自分らしく愛農で暮らす」こと。

愛農生の表情を見たり、畑や果樹園を散策したり、
出会ったスタッフに声をかけたり、農作業をしたり、
誰かと話したり、ぼーっとしたり……。

丘の上で自分の「らしさ」を見つめられる、
豊かで安心できる時間を過ごせます。

1日目 13:00～

- オリエンテーション—— 学校の歴史と、滞在中のお願い事項をお伝えします
- 学校案内—— 愛農の丘の上を隅から隅までご案内
- 農作業—— 果樹や野菜、田んぼや鶏など、
愛農生と一緒に Farm work !
- 夕食—— 愛農産食材を使った食事を、
愛農生と一緒にいただきます
- 自己紹介、懇談会—— せっかく出会った参加者同士、
ゆるくのんびりお話ししましょう

2日目 06:00～

- 朝作業—— 農場からはじまる朝。
収穫や出荷など大事な農作業です
- 朝食—— 農作業した愛農生と一緒にいただきます
- ぼーっとする時間(*)
- シェア会—— 1泊2日で感じたことを言葉にして、
参加者で聴き合ひましょう
- 昼食後、解散—— See you again!

※ぼーっとする時間
「速く進む」より「遠くまで進む」ために。
愛農を体感する余白として、あえて何も無い時間をご用意しました。
企業・団体研修の場合、セミオーダーもご相談可。

プログラムには2日間、愛農のスタッフがナビゲーターとして伴走します。

校内は禁煙・禁酒です。
愛農高校は暮らしの場です。愛農生の生活優先であることをご承知おきください。



こんな方におすすめします

- 食べること、住むことを考え直したい
- 循環型社会、自給自足に関心がある
- いまの暮らしから少し離れたい
- 自然の中で自分を見つめ直したい
- 「小さくて頑丈な暮らし」をしている愛農生から学びたい

定員 各回 10名(1名から参加可能)

対象 18歳以上(高校生以下は別途相談)

費用 1名 27,000円(高校生以下は別途相談)
費用のうち 5,000円は、愛農生サポート制度「AINO ネイバーズ」
への寄付となります。詳しくは裏面をご覧ください。

日程 開催は年4回を計画
実施日程ほか詳細はHPでご案内予定です。
お問い合わせは TEL0595-52-0327
または E-mail info@ainogakuen.ed.jp へ

